

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 4セメスター 木・2	精神看護学原論	齋 二美子 齋藤 秀光	必修	1
授業題目	精神看護学の理解に向けて			
<b>授業科目の目的・概要及び到達目標等</b>				
<p>授業概略</p> <p>人はこころを持ちながら生活をしています。様々なライフサイクルにおいて、人々が生活する学校や職場、家庭などの場におけるこころの健康問題に関心を持ち、自分自身のこころと日常生活とのつながりを振り返りながら授業に臨み、こころの健康問題とその支援のありかたについて考えていきます。</p> <p>授業目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会の動向と精神保健看護の役割と機能を理解する。</li> <li>2. 精神医療看護の変遷と精神保健福祉法の基本的考え方を理解する。</li> <li>3. 人間にとっての精神活動と日常生活とのつながりを理解し、環境への適応、危機とその対応について理解する。</li> <li>4. 様々なライフサイクルに渡り、生活の場や状況における精神の健康問題について理解し、その支援について考える。</li> <li>5. 精神障害を持つ人について理解を深めていく。</li> </ol>				
<b>授業計画</b>				
<p>第1回 こころの健康と精神看護学</p> <p>第2回 時代の思想と精神医療の歩み・精神保健福祉法</p> <p>第3回 地域精神保健活動</p> <p>第4回 発達心理学から見たこころの健康</p> <p>第5回 精神の構造とはたらき</p> <p>第6回 セルフケアと精神の健康</p> <p>第7回 危機・ストレス・コーピング</p> <p>第8回 学校における精神の健康と看護</p> <p>第9回 職場や家庭における精神の健康と看護</p> <p>第10回 臨床における精神の健康 その1 -</p> <p>第11回 臨床における精神の健康 その2 -</p> <p>第12回 リエゾン精神看護</p> <p>第13回 地域で生活する精神障害を持つ人の看護</p> <p>第14回 精神科病院に入院する人の看護</p> <p>第15回 試験</p>				
<b>成績評価の方法及び基準</b>				
出席状況：10% 提出物：10% 試験：80%				
<b>教科書・参考書</b>				
教科書：精神看護学 - 精神保健学 - 吉松和哉・小泉典章・川野雅資編集（ヌーベルヒロカワ）				
参考書：系統看護学講座 25 精神看護学（1）精神保健看護の基本概念 外口玉子他（医学書院）				
系統看護学講座 26 精神看護学（2）精神保健看護の展開 外口玉子他（医学書院）				